

古賀市海津木苑運営委員会(令和5年度6月期) 会議録

1. 日時: 令和5年7月11日(火)15時00分 開会
2. 場所: 古賀市海津木苑 研修室

---

3. 出席委員(13名)

委員長	渡 孝二	副委員長	安武 正一
委員	智原 和子	委員	簗原 弘二
委員	平木 尚子	委員	伊藤 康義
委員	長崎 正幸	委員	三好 貴一
委員	三好 収	委員	森 里子
委員	野村 哲也	委員	小山 貴史
委員	足立 英樹		

---

4. 欠席委員(1名)

長崎 裕治委員

---

5. 傍聴者数

なし

---

6. 事務局出席職員職氏名

環境課長	吉永 ゆかり	海津木苑長	吉田 義昭
海津木苑係長	国本 勝喜	海津木苑職員	三好 弘実

---

概要

15:00 開会

1. 委嘱書交付
2. 古賀市あいさつ
3. 運営委員・議会代表(自己紹介) 資料1
4. 事務局(自己紹介)
5. 委員長の選出

【提案】

環境課長 : 古賀市海津木苑運営委員会設置規程によると、委員長は委員の互選で決めるということになっている。進行については現在委員長不在のため、急ではあるが、副委員長にお願いしたい。

- 副委員長 : 委員長が決まるまで私が委員会を進めます。委員長選任ということで、互選でよろしいか、確認の為委員の意見をお願いする。
- 委員 : 私の方から委員長に推薦したいということで、当初から議会からは議長、総務委員会、市民建産委員会から運営委員会に入れ議長が委員長を務められた経緯がある。したがって、渡委員を委員長に推薦する。
- 副市長 : 私といたしましても、これまでの経緯を踏まえ、市議会の議長である渡委員をお願いしたい。
- 副委員長 : 渡委員に運営委員会委員長をお願いしたいがよろしいか委員に尋ねる。

【賛成多数で可決】

#### 6. 委員長あいさつ

- 委員長 : 只今、委員長にご推挙賜った古賀市議会議長の渡でございます。昭和44年に古賀町役場に入り、3年間は産業振興課に配属され、まだ高千穂がある時に、担当しておりよく来ていた。昭和46年4月から一部事務組合に異動。組合も色々あり、葬祭場、し尿処理施設、ごみ処理施設。高田にあったし尿処理施設があるときに、その部署に異動になったが、今回委員長ということで私も感慨深いものがある。昭和54年に閉鎖になるまで一部事務組合におり、名前まで申し上げて良いか分かりませんが、谷口場長、久野さん等皆さん方にお世話になった。色々な歴史、経緯を踏まえて当地に移転になったということで皆さんと共に、歴史を重く踏まえながら海津木苑の運営にあたっていきたいと思う。

#### 7. 協議事項

##### 1) 会議録について(事務局より説明)

- (1) 4月期会議録 資料.2

【質疑・意見】なし

- (2) 6月期運営委員会会議録署名

渡委員長・智原委員

【質疑・意見】なし

##### 2) 海津木苑運営に関する実施状況について

- (1) 令和5年度4月及び5月の処理状況について 資料.3

【質疑・意見】なし

- (2) 令和4年度処理状況について 資料.4

【質疑・意見】なし

3) 令和5年度第1回臭気測定について

- ・実施日(7月13日(木)) 予備日(7月19日(水))
- ・立会者:(渡委員長)(三好収委員)

【質疑・意見】なし

4) 海津木苑施設等啓発について 資料5

【質疑・意見】なし

【意見】

副委員長 : 要望であるが、海津木苑の受入については、当初、8つの約束が基本であると認識している。世間ではZ世代やゆとり世代といわれている。その時の教育にも影響していると思うが、市として新規採用職員研修をされるなら、一年に1回鹿部区と市との啓発協議を行っているが、部長や課長が課でどのような取組を行っているのか、少し選抜して新規採用職員が傍聴するというのも心に響くものがあるのではないかと。8月8日啓発協議の日程調整ができ、しず交流センター2階でおこなうので日程的に短いですが検討していただくよう要望する。

委員長 : 副委員長から提案がありました、8月8日に啓発協議がありますが、新規採用職員あたりが傍聴して、流れ・歴史等を勉強するべきではないかという提案があったので、副市長もいますのでぜひ市の方でも検討していただきたい。

8. 報告事項

- ・古賀市汚泥再生処理センター海津木苑について 資料6

【質疑】

副委員長 : 進捗状況と内容がずれる意見になるが、私が地元で把握しているハザードマップでいうと、弁当のヒライがあるところ、鹿部山公園、福岡聖恵病院、汚泥再生処理センターの真裏になると思うが、少し地盤が弱いため土砂崩れの可能性があり、新施設も既存施設も関係しており言わせていただくが、被害状況等の連絡はなかったのか。

【答弁】

海津木苑長 : 一時、まとまった雨が降った時に、既存施設薬品タンク付近の天井部分に少し亀裂があり、少量の雨漏りがあった。

【質疑】

副委員長 : 処理には何も問題がなかったと認識していてよろしいか。

【答弁】

海津木苑長 : 処理については問題ない。薬品タンクがある箇所の下には、凝集沈殿槽があり、雨水は凝集沈殿槽に入り、放流水として流れている。

9.その他

【意見】

環境課長 : 8月期運営委員会を8月下旬に予定しており、8月下旬は新施設の方も、試運転が始まるころになり、提案になるが、8月期運営委員会終了後、運営委員での見学が可能であれば案内したい。6月期の運営委員会同様 1 時間程度で終了すればその後の案内が可能と考えるがいかがか。

副委員長 : 是非、地元からもお願いしたい。

15 時 45 分 閉会

以上

この会議録が正確であることを証明するため、会議録署名人として次に署名捺印する。

令和 5 年 月 日

委員長

印

委員長の指名する出席委員

印